

電磁切換弁DG4V-5シリーズ デザイン変更のお知らせ

拝啓

貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご愛顧を頂いております小形電磁切換弁DG4V-5シリーズについて、ボディ鋳物の鋳型更新にあたり外観及び一部寸法が変わりますのでデザイン変更を実施させていただきます。新デザイン番号は、50 デザインとなります。以下に概要をご案内いたします。ご不明な点や詳細については、弊社営業所までお問い合わせください。

今後とも、弊社油圧製品をご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

【概要】

- 電磁切換弁DG4V-5シリーズのボディ鋳物の鋳型更新にあたり外観が変わります。
- ボディ鋳物変更により、取付ボルトの座面が5mm低くなります。これに伴い、取付ボルトのサイズが5mm短くなります。(単品取付の場合、M6×40からM6×35になります)
- 新デザイン番号は、50 デザインになります。

【該当形式】

(F3)-DG4V-5-**-*(L)-M-*(*)-**-40-*(*)	→	(F3)-DG4V-5-**-*(L)-M-*(*)-**-50-*(*)
(F3)-DG4VS-5-**-*(L)-M-*(*)-**-40-*(*)	→	(F3)-DG4VS-5-**-*(L)-M-*(*)-**-50-*(*)
(F3)-DG4VC-5-**-*(L)-M-P(*)-H-7-40-*(*)	→	(F3)-DG4VC-5-**-*(L)-M-P(*)-H-7-50-*(*)
(F3)-DG4VL-5-**-*(L)-M-P(*)-H-7-40-*(*)	→	(F3)-DG4VL-5-**-*(L)-M-P(*)-H-7-50-*(*)
(F3)-DG4VF-5-**-*(L)-M-P(*)-H-7-40-*(*)	→	(F3)-DG4VF-5-**-*(L)-M-P(*)-H-7-50-*(*)

【変更点】

- 変更箇所はDG4V-5, DG4VS-5, DG4VC-5, DG4VL-5, DG4VF-5 共通です。
- ボディ鋳物の鋳型更新のため、以下に挙げる箇所が変更になります。詳細はそれぞれの項目を参照してください。
 - 1) バルブ取り付けボルトの長さ変更。
 - 2) 鋳出し文字がある2面が加工面から鋳肌に変更。
 - 3) ボディ側面の貼付銘板の廃止。
 - 4) コンジットボックスのアースねじ用ねじ穴の位置変更。
 - 5) プラグインタイプのコンジットボックスおよび銘板の変更。
 - 6) ボディ上面の角部分に面取り追加。

【変更点の詳細】

(次ページへ)

1) バルブ取り付けボルトの長さ変更

重要ポイント

取付ボルトの座面が、40デザインではガスケット面から30mmだったものが、50デザインではガスケット面から25mmに変更になります。これに伴いバルブの取付ボルトがM6×40からM6×35に変更になります（単品取付の場合）。

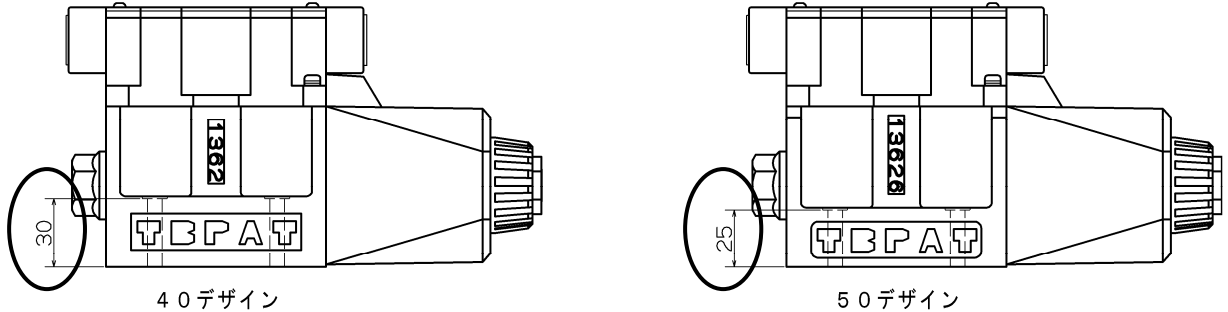


図1 取付ボルト長さ変更

2) 鋳出し文字がある2面が加工面から鋳肌に変更

従来「6面加工」を行っていたものを「4面加工、鋳出し文字がある2面は鋳肌のまま加工しない」に変更します。**鋳出し文字がある2面が鋳肌になります。**

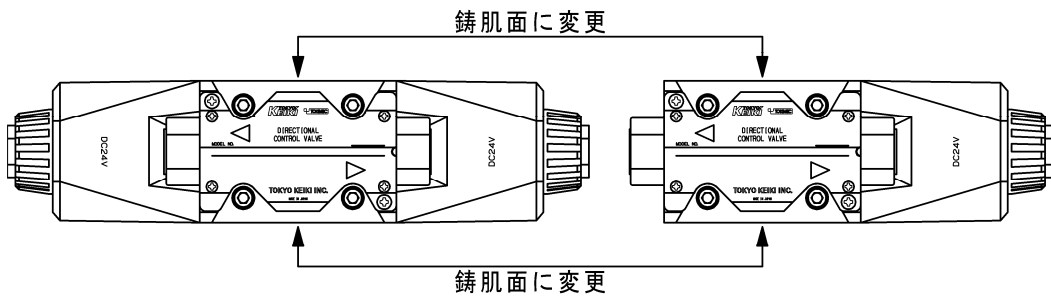
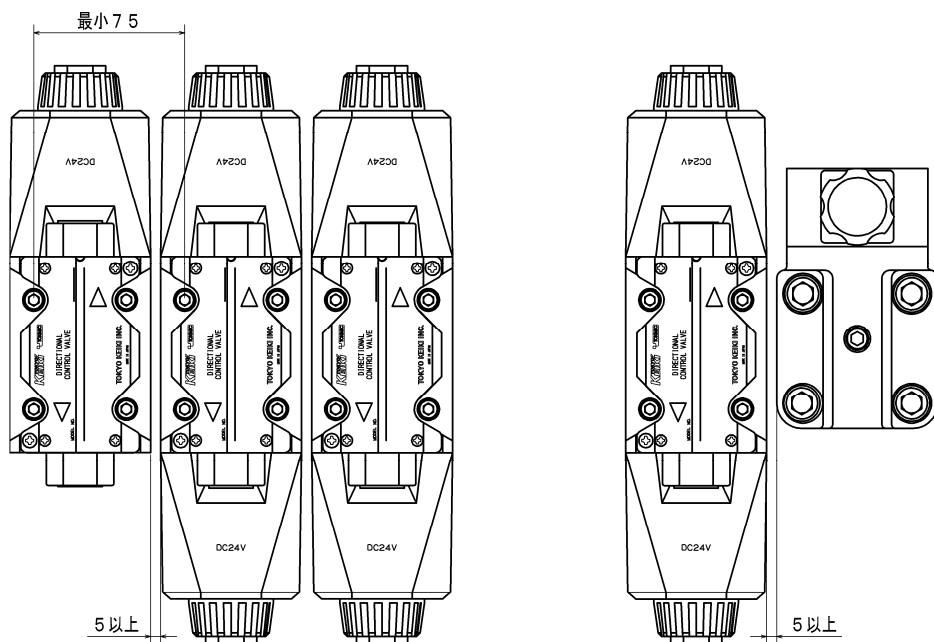


図2 鋳出し文字面の変更

これによりボディ幅寸法（70-mm）の公差は鋳物の公差（±1）となります。干渉を避けるため並べて使用する際はバルブどうしの間隔に注意してください（下図参照）。



DG4V-5シリーズどうしを並べる場合
（集積弁TGM-5シリーズの集積も可）

他の鋳物ボディのバルブと並べる場合

図3 バルブ設置間隔

重要

- 5) プラグインタイプのコンジットボックスおよび銘板の変更
 アース端子用ねじ穴の位置変更に伴い コンジットボックスおよび銘板が変更になります。

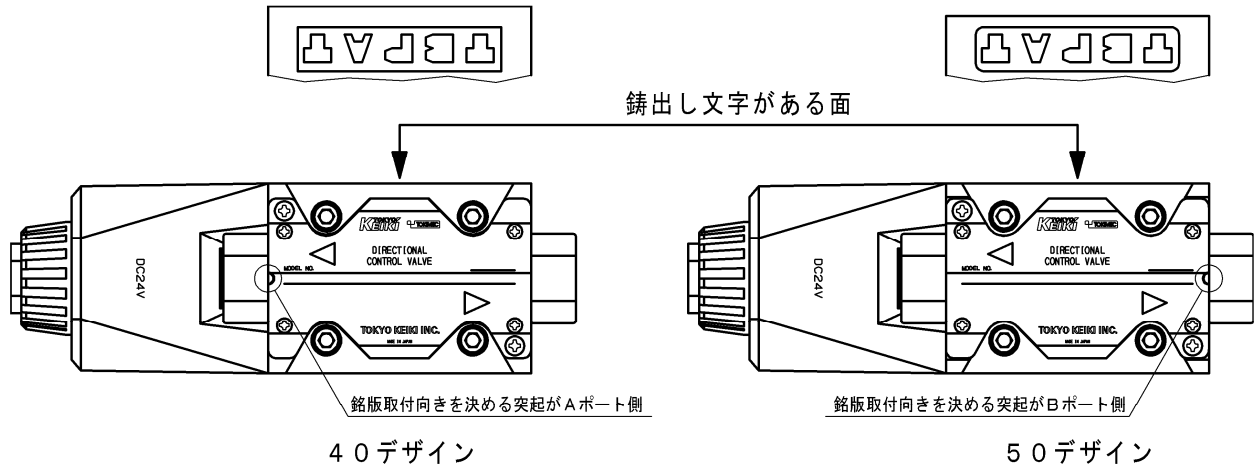
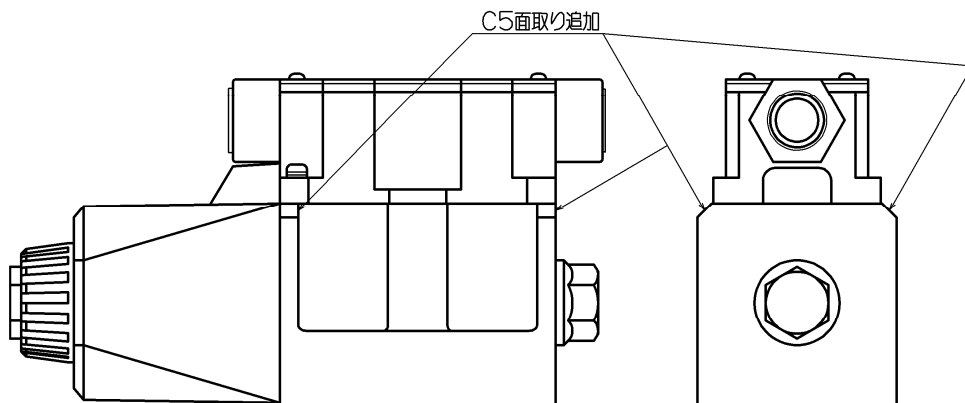


図6 コンジットボックスおよび銘板の変更

- 6) ボディ上面の角部分に面取り追加
 ボディ鋳物の変更により、ボディ上面4箇所がC5面取りが追加されます。



【実施時期について】

- 新デザイン（50デザイン）は2016年1月より受注開始予定です。
- 新デザイン切り替え時期の詳細については、弊社営業所へお問合せください。

【外形寸法および図面について】

- 【変更点】以外の外形寸法及び取付面寸法は、現行の40デザインと同じで変更はありません。
- 外形寸法図および内部構造図など必要な場合は、弊社営業所へお問い合わせください。

以上